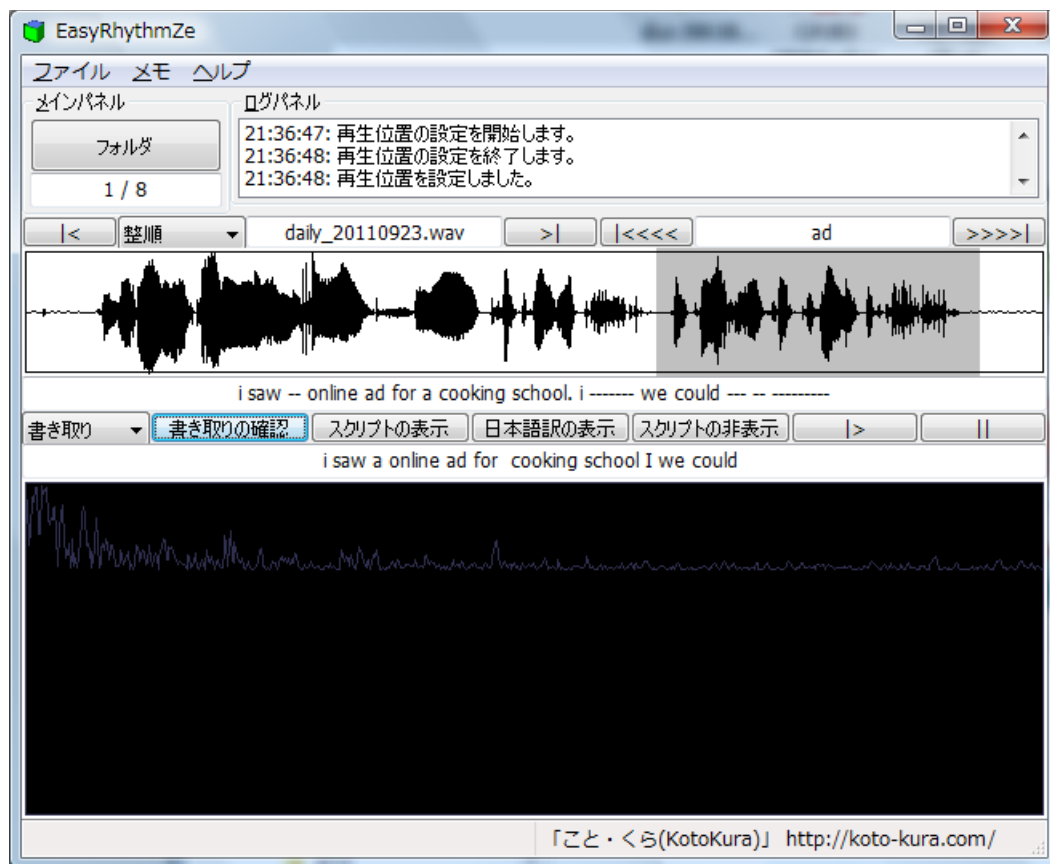


外国語学習 支援ソフトウェア

「イージー・リズム」

操作説明書



目次

1. 概要
2. インストールとアンインストール
3. 登録
4. 起動
5. フォルダの読み込み
6. 再生と停止
7. スクリプトの表示
8. 日本語訳の表示
9. 書き取りの確認
10. 声紋とピッチ（音高）の表示
11. 音声ファイルの切り替え
12. スクリプトに含まれる文字列の検索
13. アクセラレータ・キーの利用
14. 音声ファイルとスクリプト・ファイル

1. 概要

「イージー・リズム」は、「発音」を通じて外国語の学習を支援するソフトウェアです。

- a) 指定したフォルダに含まれる複数の音声とスクリプトを合わせて取り扱う形式のソフトウェアです。フォルダ内の音声とスクリプトのファイルは、Windows 上の操作で追加、入れ替え、が容易にできます。スクリプトの記述も簡単で、自作のデータを用いるのも容易です。
- b) 音声の波形と声紋を音声の再生に合わせて表示します。また声紋からピッチ（音高）とピッチに該当する声の強度を求めて声紋上に表示します。ピッチと強度の時間変化は音声のリズムとイントネーションを知るのに役立ちます。
- c) 音声を再生する際には、該当する箇所のスクリプトを表示します。ただし「音声の再生」と「スクリプトの表示」は同時には行わないことにしました。スクリプトを読みながら音声を聴くとどうしても「空耳アワー」のようなことが起きてしまうようです。そのようなことを避けるため「音声の再生開始」でいったん「スクリプトを非表示」にし、「音声の再生終了」でもう一度「スクリプトを表示」するようにしています。これにより音声の再生時に文字の記憶が促される（非表示になったスクリプトを記憶から呼び戻しながら音声を聴こうとする）ようなので、繰り返すことで「音声と文字の結びつき」が強められることが期待されます。どうかお試しください。
- d) ディクテーション支援については、書き取った文とスクリプトを比較し書き取れた単語を表示し、間違った単語や無かった単語については表示しないようにしてあります。ディクテーションでは、そもそも発音とスペルを含めて語彙を強化することが期待できますが、判定で合致しなかった単語を非表示にして聴き直すと、聴き取れなかった単語（抑揚の関係から、冠詞、前置詞、名詞の単複、動詞の時制、など）を推測（「推測」は会話でも行われているとされています）することになり、総合力のアップが期待できます。
- e) 基本的な操作はキーボードから手を離さずに済むようアクセラレーター・キーが設定してあります。できるだけ操作することに煩わされずに学習（記憶）に集中できるようにしました。

「イージー・リズム」は使用時に登録をお願いしているシェアウェアです。15日間の試用期間を設けてあります。試用期間中は全ての機能をご利用いただけます。

2．インストールとアンインストール

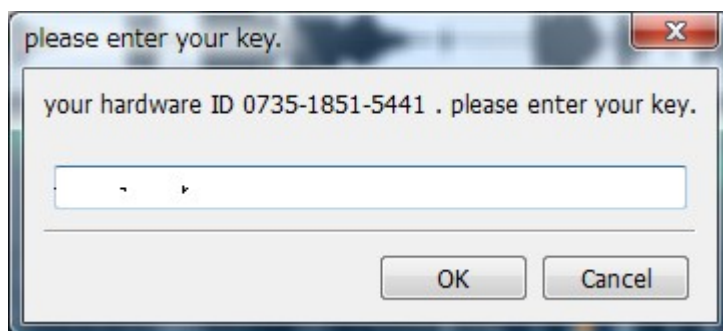
インストール作業は特に必要ありません。圧縮ファイルを解凍し任意のフォルダでご使用ください。ただし登録時にはキーを格納するファイルを実行ファイルと同一のフォルダに作成しますのでファイル作成の権限が必要になります。また音声ファイル、スクリプト用のファイル、声紋画像のファイルをダウンロードする場合には、メモ・ファイルと同一フォルダに保存しますので、該当するフォルダに対するファイル作成の権限が必要になります。

アンインストールについても特別な作業は必要ありません。実行ファイルをそのまま削除してください。

3. 登録

「イージー・リズム」は使用時に登録をお願いしているシェアウェアです。登録は次の手順でお願いいたします。

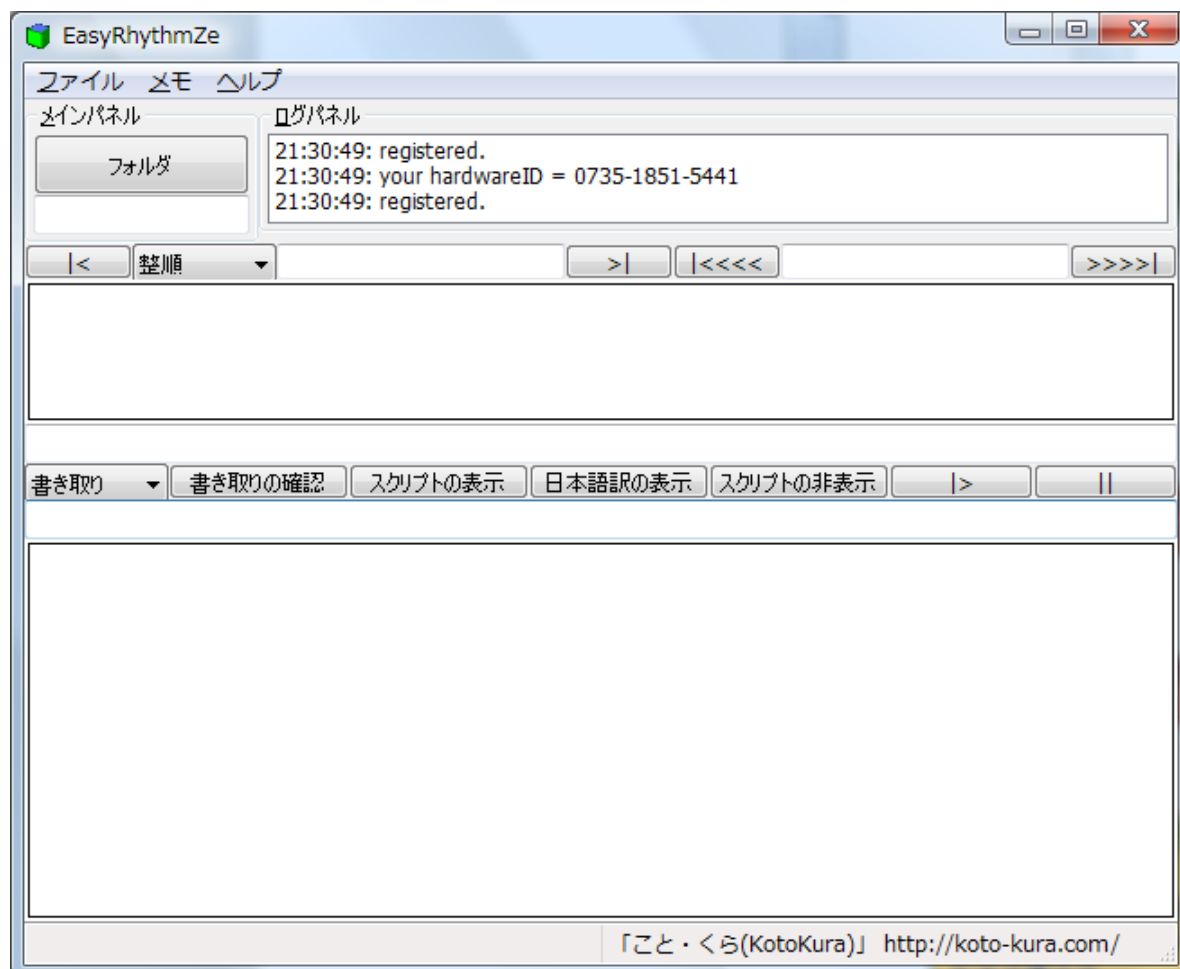
- 1) 登録したい旨を記したインターネットメールを fuja2@bj8.so-net.ne.jp (園部和夫)宛てに送付ください。その際に「件名」の先頭に【EasyRhythmZe】の単語を入れてください。EasyRhythmZe については半角英数字でお願いいたします。
- 2) 送金(登録料:2,100 円)をお願いする口座をこちらよりお知らせいたします。
- 3) メニューより「Help」→「register」と進み、表示されたハードウェア ID を控えてください。



- 4) 送金の「ご依頼人」と「hardware ID」を記入し、送金した旨をインターネットメールにてお知らせください。領収書をご希望の場合には「宛名」と「領収書の送付先」をメールにご記入いただければ「送金の日付」にて領収書を発行しお送りいたします。
- 5) 「hardware ID」に対応する key を発行しインターネットメールにてお知らせいたします。メニューより「Help」→「register」と進み、お知らせした key を入力いただければ「イージー・リズム」の全ての機能をご利用いただけるようになります。入力された key は実行ファイルと同一フォルダに key.txt ファイルとして保存されます。実行ファイルを移動する場合には一緒に key.txt を移動していただければそのまま使用できます。key.txt ファイルが失われた場合にも key を再入力していただければ問題ありません。
- 6) ハードウェアの変更や OS のアップグレードにより key が必要な場合には新たな「hardware ID」をお知らせください。key を再発行いたします。

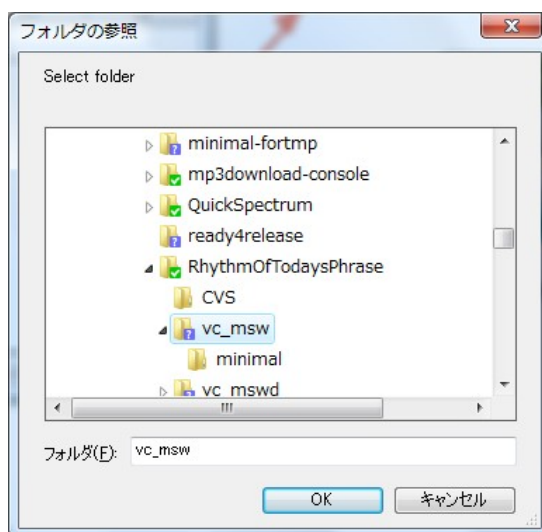
4 . 起動

ファイルを解凍後、「イージー・リズム」実行ファイルをダブル・クリックしてください。以下の画面が現れます。

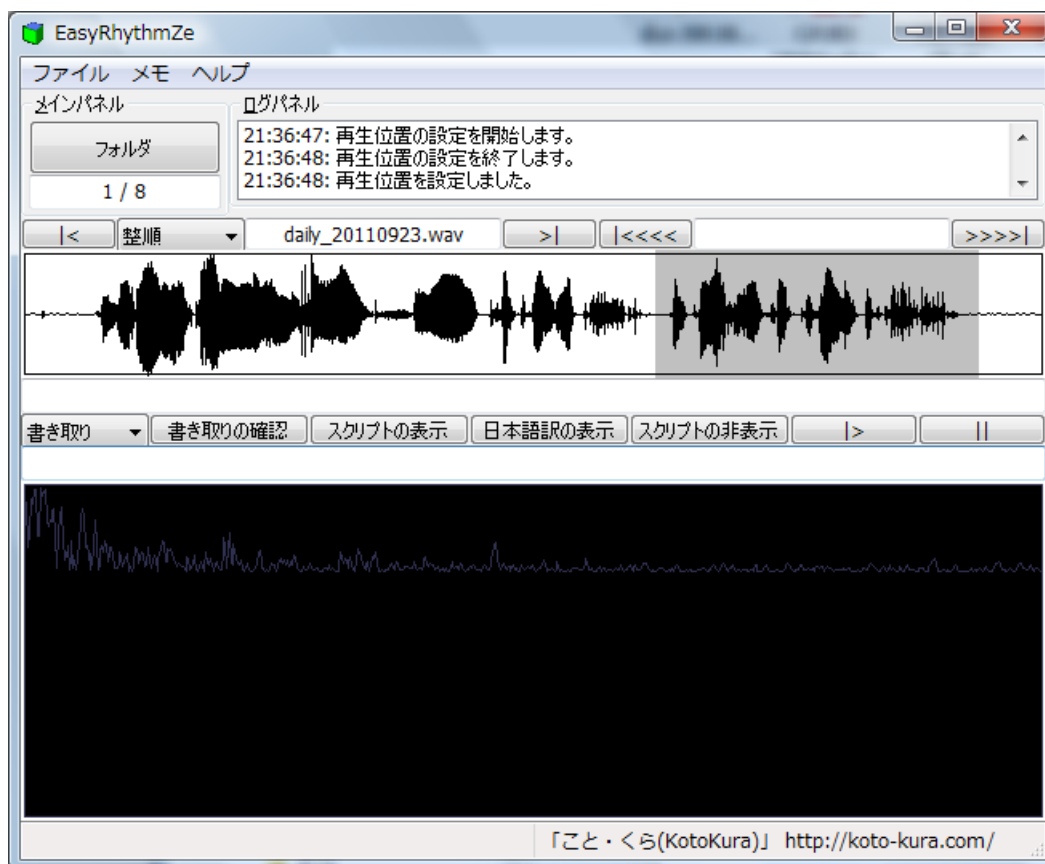


5．フォルダの読み込み

画面内の「フォルダ」ボタンを押してください。フォルダ選択ダイアログが現れますので所望のフォルダ名を選択し「OK」ボタンを押してください。



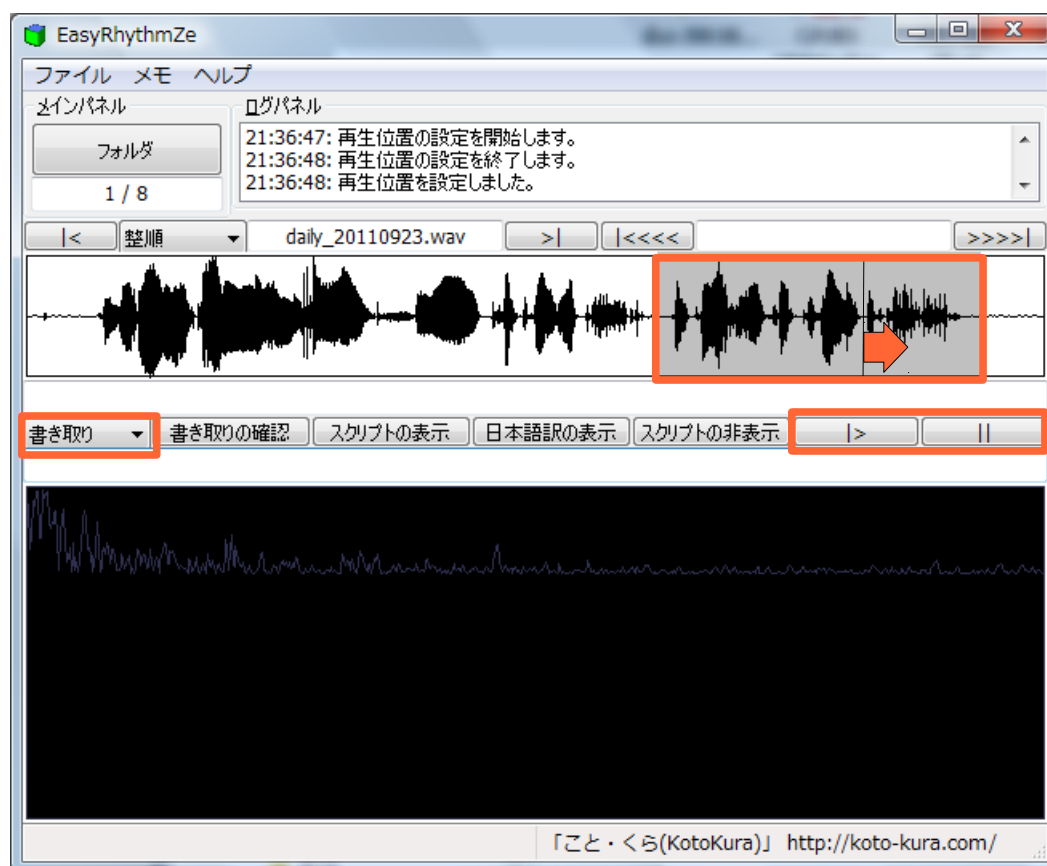
該当するフォルダ内の音声ファイル(*.wav)とスクリプトファイル(*.ScrTm)がリストアップされ、次の画面が表示されます。



画面内の「フォルダ」ボタンの下にある「1／8」の数字は、フォルダ内の音声ファイルとスクリプトファイルの組み合わせが8組有り、1番目の音声ファイルが読み込まれていることを示しています。また「1／8」の右下にはファイル名である「daily_20110923.wav」が表示されています。

6．再生と停止

「|>」ボタンを押すとメモに対応する音声が生再生されます。また画面には再生位置を示す縦線が表示されます。



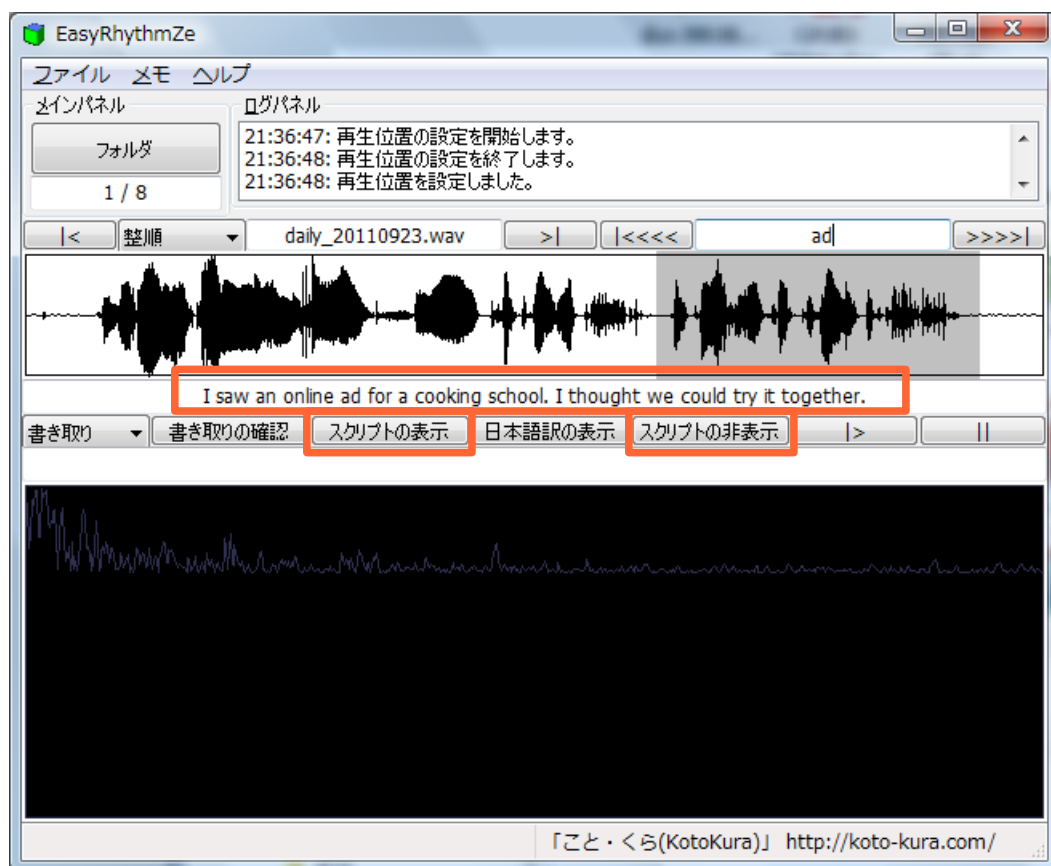
「||」ボタンを押すと再生は停止します。

プルダウン・ボタンを「書き取り」から「聴き取り」に変更すると、「音声の再生中はスクリプトを表示しない。音声の再生終了でスクリプトを表示する」という音声再生とスクリプト表示が連動した動作に切り替わります

波形が表示されている領域でマウスの左ボタンをドラッグすることで再生範囲を指定することができ、指定した範囲は灰色の網掛けとして表示されます。以下のような状態で「|>」ボタンを押すと指定された範囲だけが再生されます。範囲の指定はマウスを移動させずに左ボタンを二度押すことで解除できます。

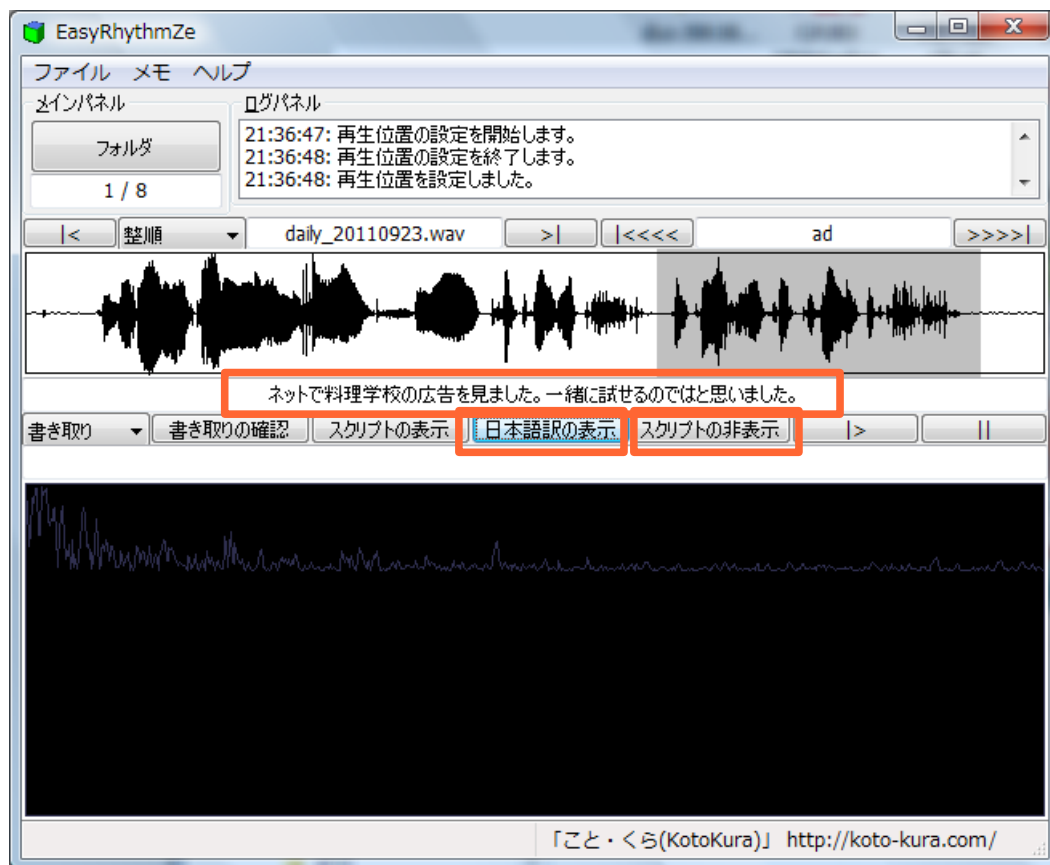
7. スクリプトの表示

「スクリプトの表示」ボタンの押下でスクリプトが表示されます。また「スクリプトの非表示」ボタンの押下でスクリプトを消すことができます。



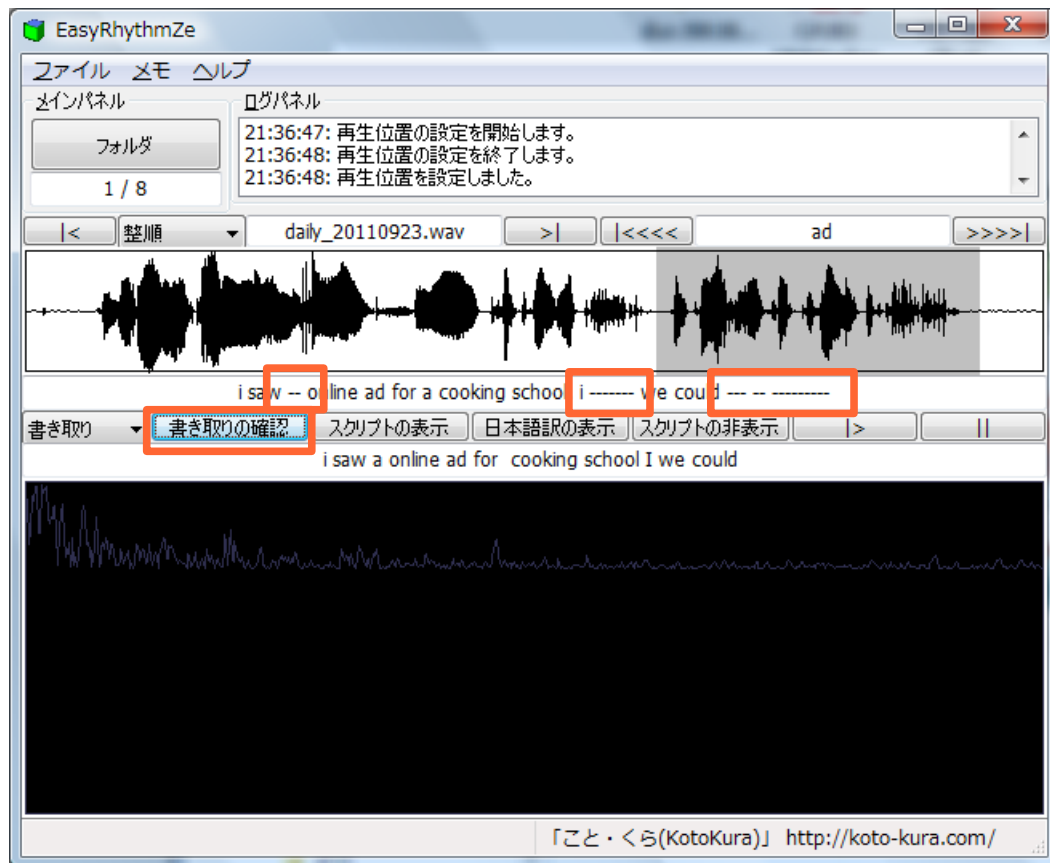
8．日本語訳の表示

「日本語訳の表示」ボタンの押下で日本語訳が表示されます。また「スクリプトの非表示」ボタンの押下でスクリプトを消すことができます。



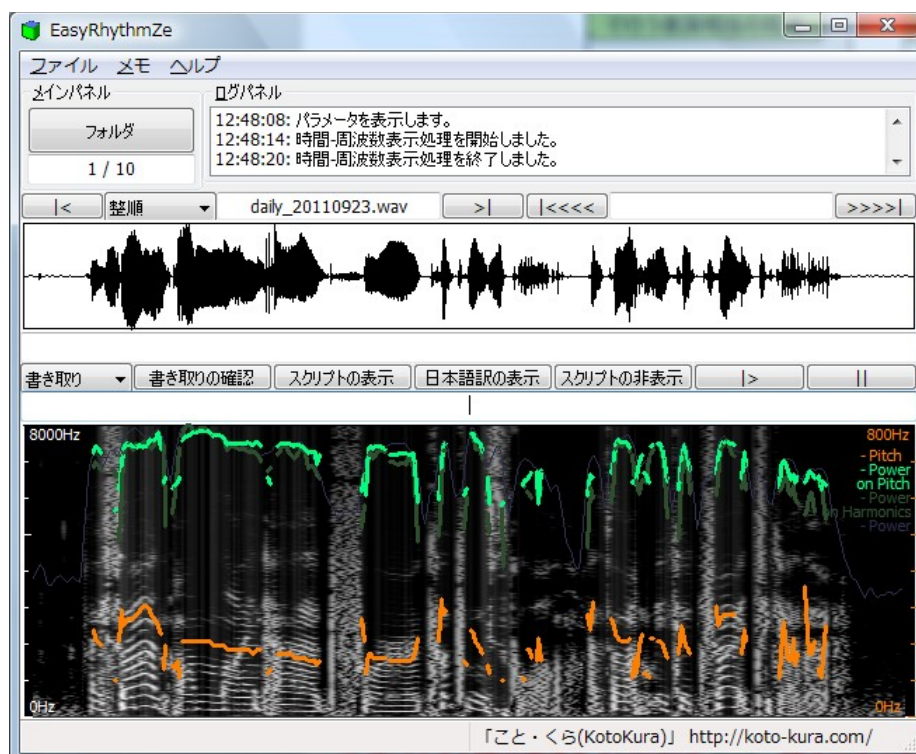
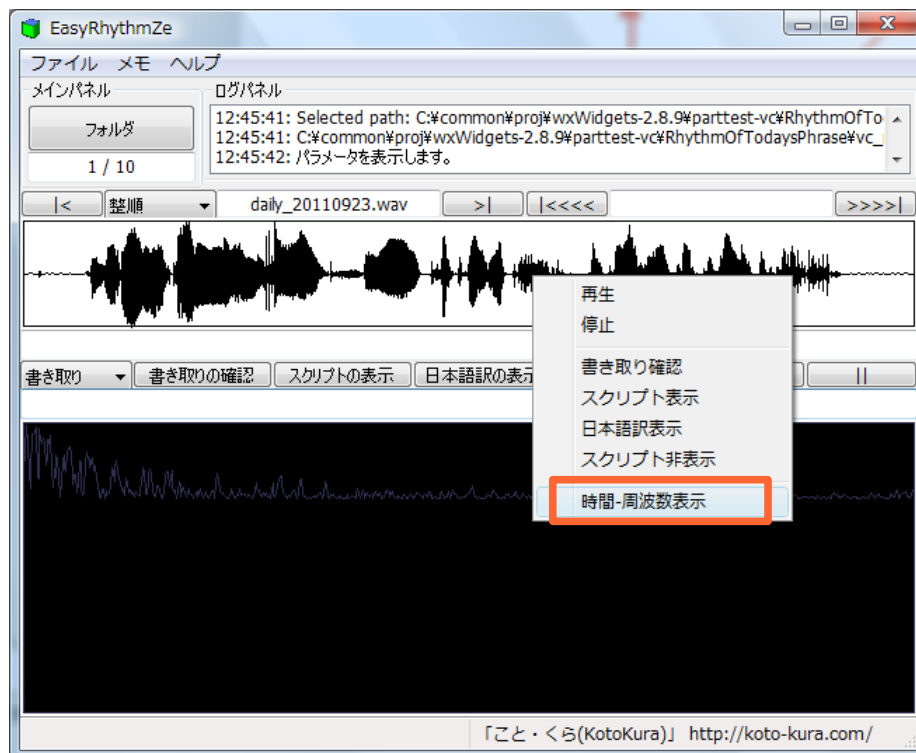
9．書き取りの確認

下段のテキスト領域でディクテーション(書き取り)を行った場合には、「書き取りの確認」ボタンを押すことで書き取れた単語がチェックできます。「書き取りの確認」ボタンが押されると、正しく書き取れた単語が表示され、正しく書き取れなかった単語は表示されません。



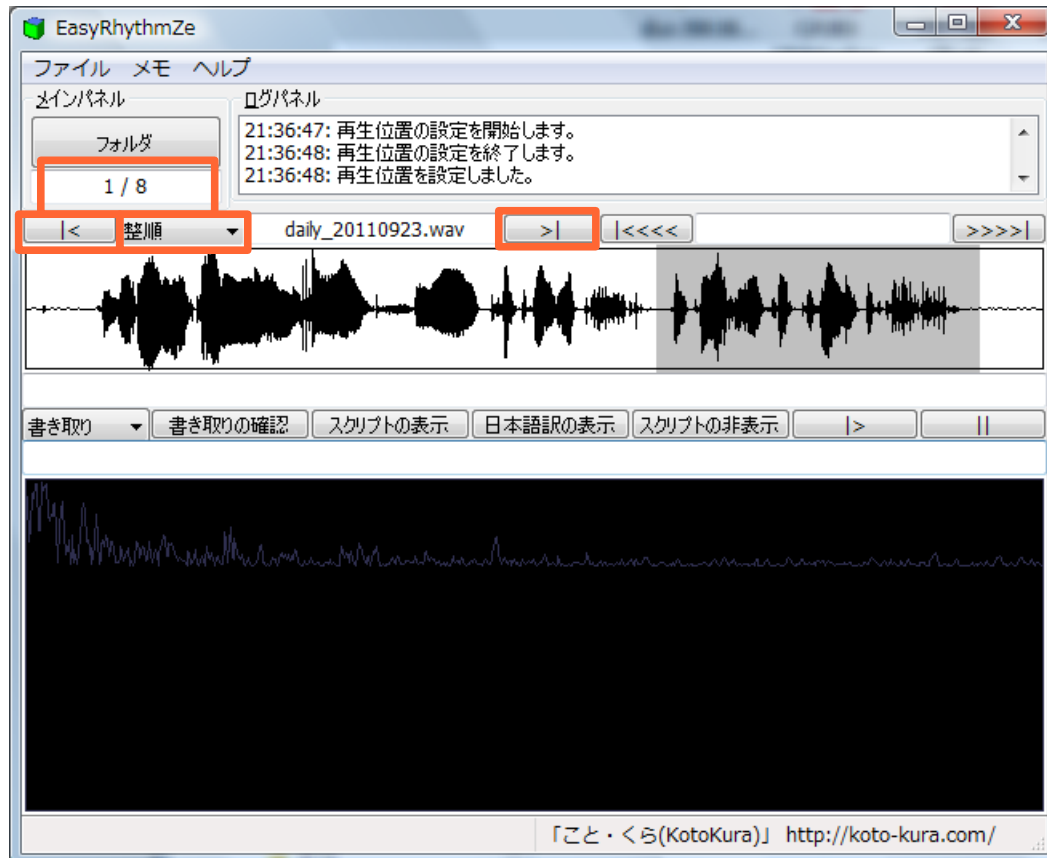
10．声紋とピッチ（音高）の表示

波形が表示されている領域でマウスの右ボタンを押下し、コンテキスト・メニューから「時間-周波数表示」を選択すると、「声紋」と「音高」が表示されます。



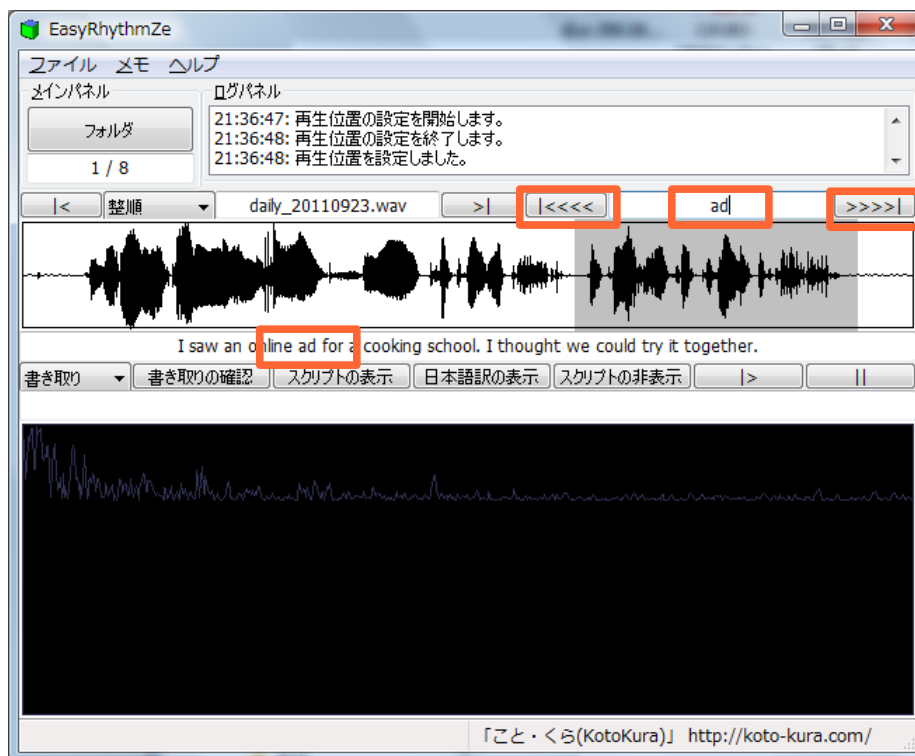
11．音声ファイルの切り替え

「|<」「>|」ボタンを押下することで音声ファイルを切り替えられます。音声ファイルの切り替えに伴って「現在の音声ファイルの順番 / 音声ファイルの総数」と音声ファイル名の表示が変わります。プルダウン・ボタンが「整順」の場合は音声ファイルの並び順に切り替わります。「乱順」の場合には音声ファイルはランダムに切り替わります。

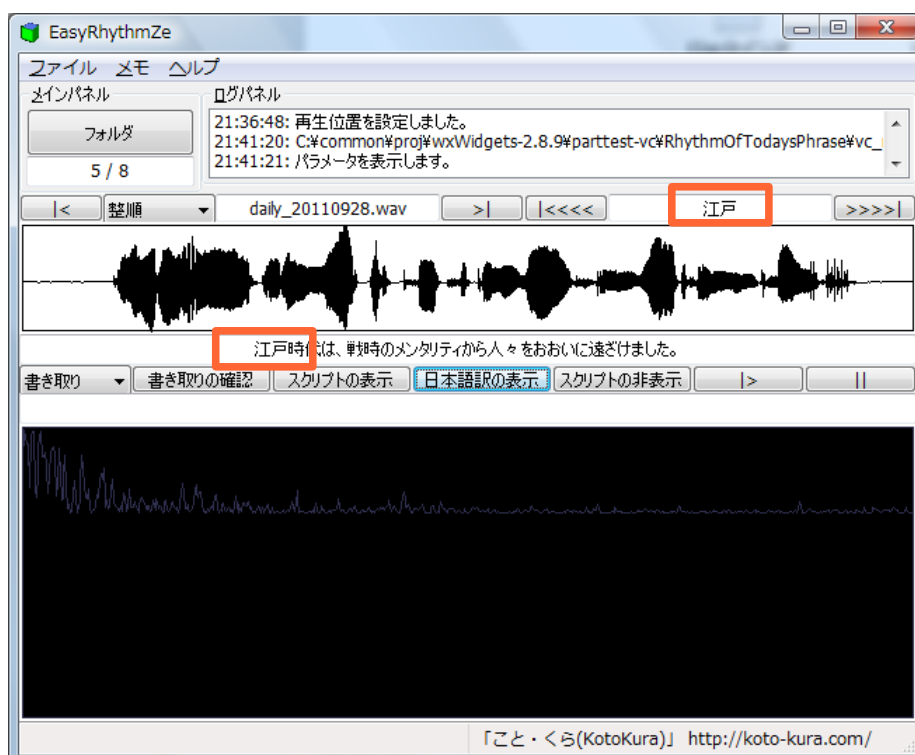


12．スクリプトに含まれる文字列の検索

検索したい文字列をテキスト領域に入力後に「|<<<<」「>>>>|」ボタンを押下することで文字列の検索ができます。文字列が検索できた場合、そのスクリプトに対応する音声ファイルに切り替わります。

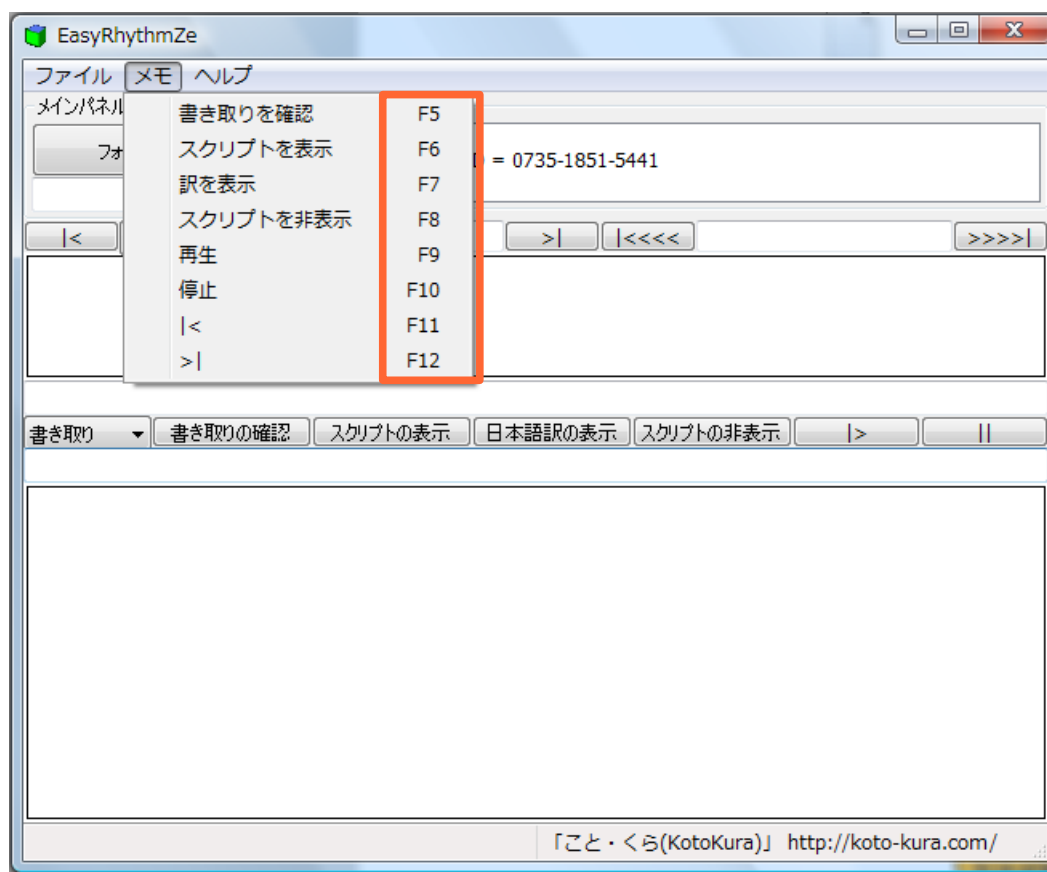


日本語訳に対する検索も可能です。



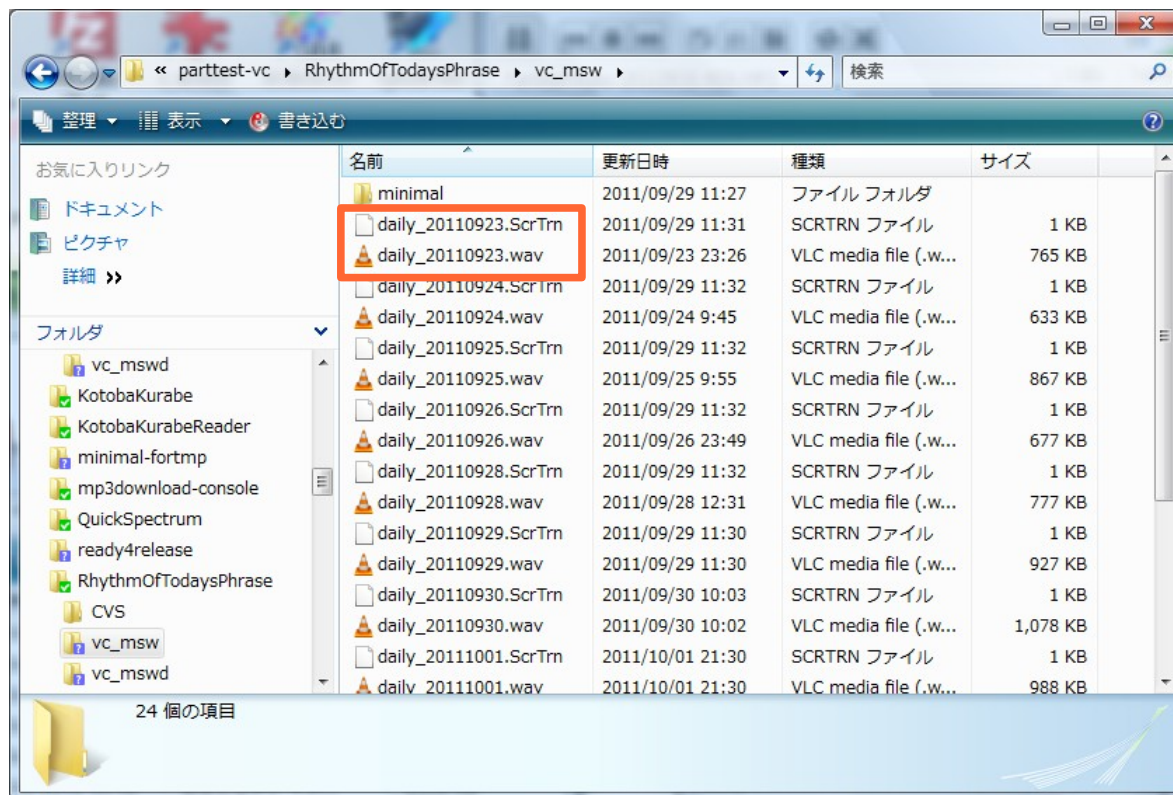
13. アクセラレータ・キーの利用

メニューに登録した項目には、次のようにアクセラレータ・キーを設定していますので、これらの操作をする場合には、キーボード上で操作ができます。



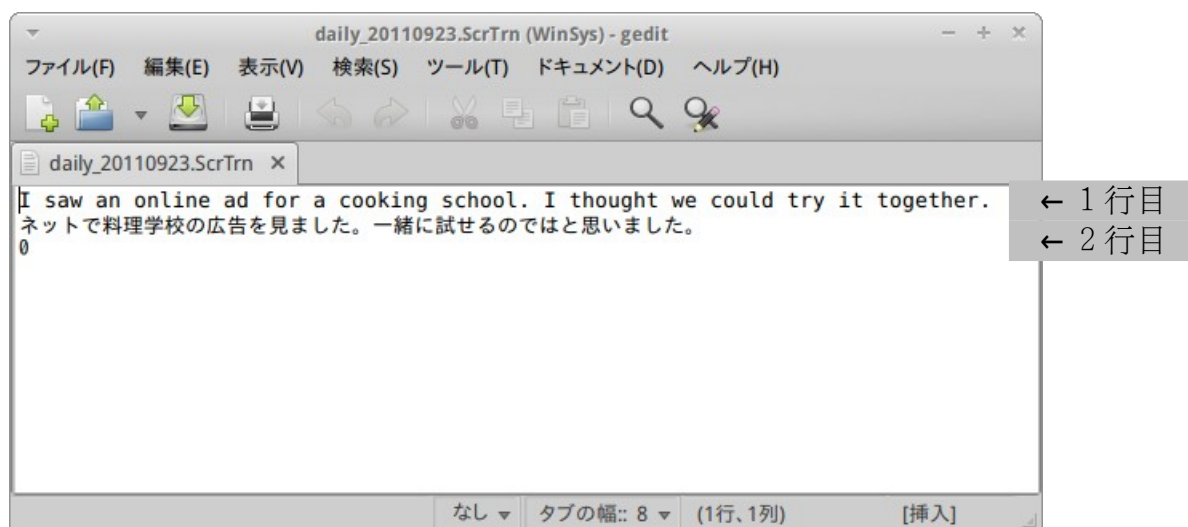
14. 音声ファイルとスクリプト・ファイル

音声ファイルとスクリプト・ファイルは一組になっている必要があります。ファイル名のベース部分は同じで、音声ファイルの拡張子を「*.wav」、スクリプト・ファイルの拡張子を「*.ScrTrn」としてください(拡張子は大文字・小文字の区別に注意してください)。



音声ファイル(*.wav)のフォーマットは、サンプリング周波数が 44.1kHz、量子化数が 16bit の PCM 形式です。音声ファイルの長さは時間にして10秒以下であることを想定しています。もし10秒より長ければ10秒以下の部分だけが再生されます。

スクリプト・ファイル(*.ScrTrn)はテキスト・ファイルです。1行目がスクリプト、2行目が日本語訳です。3行目は予約行で現在は用いていません。



作者が公開している他のソフトウェア「今日のフレーズ」のリズム

(<http://koto-kura.com/TodaysPhraseRhythm/index.html>)では、バージョン 2.0 以降で音声ファイルとスクリプト・ファイルを「保存」できるようにしましたが、そこで得られる音声ファイルとスクリプト・ファイルは、「イージー・リズム」でそのまま利用できるようになっています。